

知的財産活動

知的財産戦略の概要

事業戦略に紐づいた知的財産戦略

当社では、中期ビジョン（中期経営計画）にあわせ、知的財産戦略を策定し、経営・事業に貢献する知財活動を推進しています。

この知的財産戦略で掲げる基本的な考え方のもと、各事

業グループは、それぞれの事業において特許優位を確立すべきコア技術を明確にし、パテントポートフォリオの構築を進めています。さらに、全社基盤技術については、より長期的な視点に立ち、各事業グループ、研究開発部門の横断的な活動を強化し、全社的な効率化を図るとともに知的財産価値の最大化に取り組んでいます。

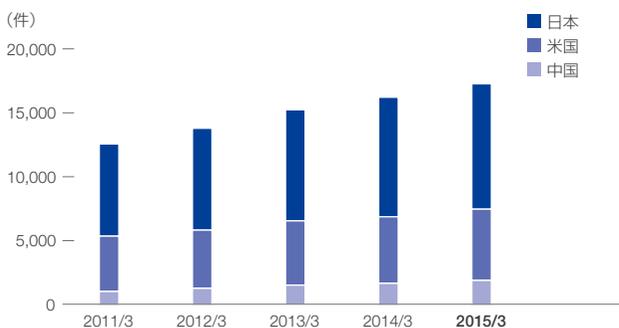
事業への貢献

事業のグローバル拡大とポートフォリオに合致した知財活動の推進

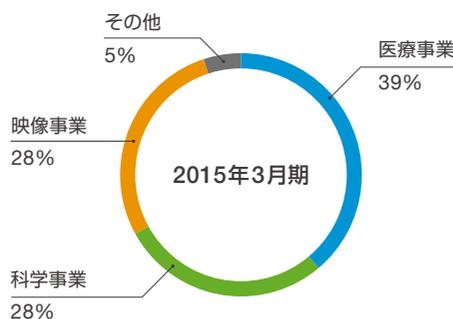
当事業活動のグローバル化にあわせ、国外における特許取得件数を増大させていく方針のもと、権利化活動を進めて

います。特許の全保有件数に占める事業別保有件数比率は、当社の収益を支え事業拡大の柱である医療事業分野関連の発明が約40%を占め、科学事業、映像事業関連の発明がそれぞれ30%弱を占めています（2015年3月期末時点）。

国別の保有特許件数の推移



事業ポートフォリオ別保有件数比率



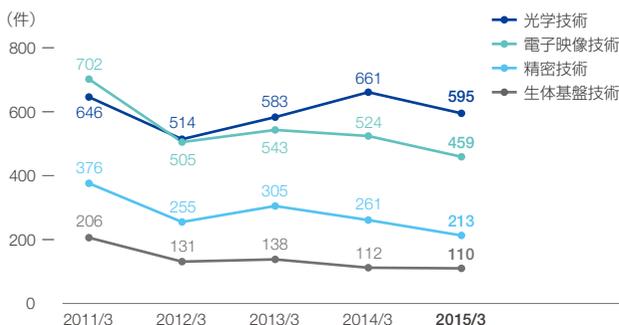
基盤技術に関する知財活動

基盤技術別国内外公開特許件数の推移

上述の国外権利取得強化の方針に伴い、基盤技術の公開

特許件数は、国内で減少し、国外で増加しています。今後も米国や中国をはじめとして、グローバルな特許網の構築を推進します。

基盤技術の国内公開特許件数の推移



基盤技術の国外公開特許件数の推移

